

環境ジャーナリスト えだひろ 枝廣淳子さん推薦

## ▲ 奈良県・吉野の森



「森は神様の領域。  
神様に“元気”をもらいに  
行きませんか？」

1962年京都府生まれ。日本の森を伝える活動、『私の森.jp』(<http://watashinomori.jp>)主宰。『不都合な真実』など翻訳書も多数。



林業発祥の地のひとつ、吉野。樹齢300年になるスギの木の森にいますと、苗木が植えられたのは江戸時代中期だったのかあ、と歴史を感じ、原生林とはまた違った畏敬の念に満たされます。そして、元気ももらいます。昔、人は森に入って穢れけがを祓はらいました。穢れとは、もともとは「気が枯れる」こと。神様の大きいな気をいただいで弱った気を元に戻していたのです。